令和７年度

COMPASS 発達支援センター高知 .Jr
事業所における自己評価結果(公表)

公表日：令和８年３月５日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。		2	令和7年10月より、保育所等訪問支援の開始を予定しております。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、訪問支援員が1人以上配置と定められております。COMPASSでは資格や経験等を考慮して訪問支援員を配置しております。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		2	令和7年10月より、保育所等訪問支援の開始を予定しております。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		2	令和7年10月より、保育所等訪問支援の開始を予定しております。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか 。		2	令和7年10月より、保育所等訪問支援の開始を予定しております。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2		本社配信の動画による社内研修のほか、法定で定められた 研修も計画的に実施しております。	
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		個別支援計画の作成前にアセスメントを実施し、定期的な保護者様との面談を通じて、利用児童の状況や課題を確認し、支援計画に反映しております。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		日頃から利用児童の様子を共有する時間を設け、モニタリング前には職員間で成長や課題について話し合いをおこなっております。個別支援計画の作成時には、児童発達支援管理責任者を中心に会議を開き、適切な支援内容を検討しております。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		訪問支援員が訪問開始前に訪問先施設へご挨拶をおこない、利用児童の日頃の様子や配慮すべき点、訪問時に重点的に確認する内容などについて聞き取りをおこない、支援計画に反映できるよう努めております。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	2		個別支援計画に基づき、各児童の訪問目標を設定し、支援 計画・支援内容を全職員に共有するための打ち合わせをおこない、目標に沿った支援を提供しております。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		児童の適応行動の状況については、日々の行動観察や支援記録等を通して状況の把握に努めております。今後、保育所等訪問支援を開始する際には、標準化されたツールによるアセスメントも含め、より客観的な評価をおこないながら支援に活かしてまいります。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		保育所等訪問支援ガイドラインを踏まえつつ、保護者様のご意向を取り入れ、個々に適した支援計画を作成しております。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。		2	令和7年10月より、保育所等訪問支援の開始を予定しております。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		2	令和7年10月より、保育所等訪問支援の開始を予定しております。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。		2	令和7年10月より、保育所等訪問支援の開始を予定しております。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。		2	令和7年10月より、保育所等訪問支援の開始を予定しております。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。		2	令和7年10月より、保育所等訪問支援の開始を予定しております。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。		2	令和7年10月より、保育所等訪問支援の開始を予定しております。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		児童発達支援管理責任者や管理者が参画しております。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		担当者会議への参加や、園や学校への送迎時の情報交換などを通して、関係機関と連携を図りながら支援がおこなえる体制づくりに努めております。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2		相談支援を中心に引継ぎをおこない、支援内容の情報共有を通じて就学後の支援へと繋げられるよう努めております。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		2	令和7年10月より、保育所等訪問支援の開始を予定しております。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		2	令和7年10月より、保育所等訪問支援の開始を予定しております。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2		送迎時の面談や連絡帳等を通して、児童の様子や成長、課題について保護者様と情報共有をおこない、共通理解を図るよう努めております。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2		ペアレントトレーニングという形式ではありませんが、保護者様からのご相談に応じ、児童の状況を踏まえながら適切な助言や支援がおこなえるよう努めております。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		契約時、あるいは保護者様のご要望があれば、その都度児発管や管理者が分かりやすくご説明しております。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		訪問開始前には訪問先施設へご挨拶をおこない、事業の趣旨や訪問支援の目的について丁寧に説明をおこなっております。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	2		個別支援計画の作成前にはモニタリングを実施し、定期的な保護者様との面談を通じて利用児童の状況や課題を確認し、支援計画に反映しております。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。		2	令和7年10月より、保育所等訪問支援の開始を予定しております。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2		送迎時の面談や電話連絡等を通して保護者様からのご相談やご要望をうかがい、必要に応じて助言や支援がおこなえるよう努めております。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		2	令和7年10月より、保育所等訪問支援の開始を予定しております。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2		苦情窓口と責任者を配置し、玄関には意見箱を設置しております。ご意見は全職員間で話し合い、解決に向け迅速に対応しております。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2		公式Webサイトのブログにて、事業所の活動や児童の成長の様子をお伝えしております。年4回の季刊誌に合わせ、事業所便りを作成、配布しております。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、個人情報が記載された書類は鍵付きの書庫にて厳重に保管するなど、適切な管理に努めております。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		児童の特性や理解の状況に応じて伝達方法を工夫し、保護者様に対しても分かりやすい言葉を用いながら丁寧な情報共有がおこなえるよう努めております。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		訪問先施設からご相談を受けた際には、状況を確認しながら必要な助言や支援がおこなえるよう努めております。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。		2	令和7年10月より、保育所等訪問支援の開始を予定しております。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。		2	令和7年10月より、保育所等訪問支援の開始を予定しております。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報が記載された書類の廃棄はシュレッダーを使用し、個人情報のファイルは鍵付きキャビネットに保管管理しております。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2		訪問先施設ごとに支援方法が異なるため、希望される支援内容を確認しながら訪問をおこない、訪問時に気付いた点を共有し必要に応じて助言がおこなえるよう努めております。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2		各種マニュアルを策定し、保護者様にも確認していただけるよう事業所内に掲示しております。また、職員間で感染症対応や緊急時対応について周知を図り、訓練を計画し実施しております。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2		安全計画に基づき、事業所内外の点検や必要な研修・訓練を計画的に実施し、安全管理が十分に図られた環境の中で支援がおこなえるよう努めております。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2		ヒヤリハット事例について記録を作成し、職員間で共有するとともに定期的に振り返りをおこない、再発防止に努めております。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		外部研修への参加はできておりませんが、事業所内で研修を実施し、虐待防止について全職員で共有し理解を深めるよう努めております。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2		身体拘束は原則としておこないません。生命または身体を保護するためにやむを得ないと判断される場合には、事前に保護者様へ十分な説明をおこない承諾を得たうえで個別支援計画に記載し、組織的に判断のうえ対応してまいります。	